

INFORMATION

No. 30039

2018年12月20日

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内いたします。

当検査センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

【実施日】 2019年1月7日(月) ご依頼分より

【検査項目】

項目コード	検査項目	検体量 (保存)	容器	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)
4484	Jug r 1 (クルミ由来)	血清 各 0.3mL (冷蔵)	① 血清用 真空採血管	3~5	1 アレルゲン 110点 免疫学的検査 135点	FEIA	クラス0 0.35未満 (UA/mL)
4486	Ana o 3 (カシューナッツ由来)						



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

- Jug r 1 (クルミ由来)
- Ana o 3 (カシューナッツ由来)

アレルギーコンポーネントの特異的IgE検査のうちの1つです。

「Ana o 3」は、カシューナッツに、「Jug r 1」はクルミに含有するアレルギータンパク質の1つ（アレルギーコンポーネント）です。種実類の貯蔵タンパク質である2Sアルブミンに属しており、熱や消化に安定であるため、全身症状の発現に関与しています。

粗抽出アレルギー（クルミ特異的IgE および カシューナッツ特異的IgE）は、臨床症状に対して感度が高い一方、特異度が十分ではない特徴があるため、偽陽性があるということがありました。しかし、アレルギー症状が重篤であるため、経口負荷試験を実施することもなく、除去指導されることが多いという課題がありました。

本項目は、粗抽出アレルギーよりも臨床的特異度が高いため、粗抽出アレルギーと組み合わせて測定することにより、より精度の高い診断・経口負荷試験対象者の抽出および必要最小限の原因食物の除去に寄与することが期待されます。

▼疾患との関連

ナッツアレルギー

▼関連する主な検査項目

特異的IgE カシューナッツ
特異的IgE クルミ

▼検査要項

検査項目名	Jug r 1 (クルミ由来)	Ana o 3 (カシューナッツ由来)
項目コード	4484	4486
検体量 (保存)	血清 各 0.3 mL (血清分離後冷蔵保存)	
容器	① 血清用真空採血管	
報告日数	3~5	
検査方法	FEIA	
基準値	クラス0 0.35 未満 (UA/mL)	
検査実施料	1 アレルギー 110 点 (「D015」血漿蛋白免疫学的検査「12」)	
判断料	144 点 (免疫学的検査判断料)	
備考	判定基準は下記をご参照ください。	

● 特異的IgE (シングルアレルギー) FEIA 法 (判定基準)

クラス	特異的IgE 抗体価 (UA/mL)	判定
0	0.35 未満	陰性
1	0.35~0.70 未満	疑陽性
2	0.70~3.50 未満	陽性
3	3.50~17.5 未満	
4	17.5~50.0 未満	
5	50.0~100 未満	
6	100 以上	

●参考文献

奥田 勲, 他 : 医学検査 46 (10) : 1525~1530, 1997. (検査方法参考文献)
 Lange L, et al : Allergy 72 (4) : 598~603, 2017. (Ana o 3(カシューナッツ由来) 臨床的意義参考文献)
 Sakura Sato, et al : J Allergy Clin Immunol Pract.5 (6) : 1784~1786, 2017.
 (Jug r 1(クルミ由来) 臨床的意義参考文献)